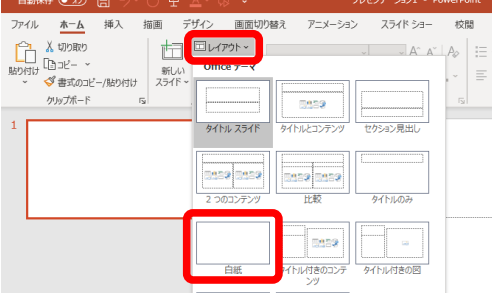
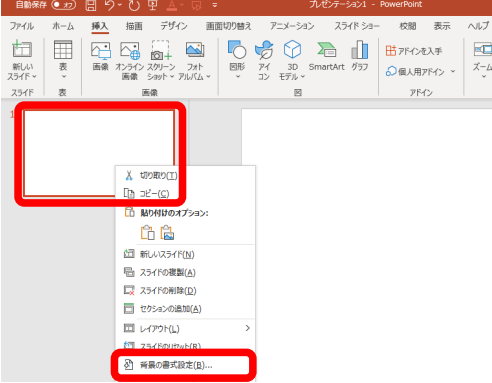

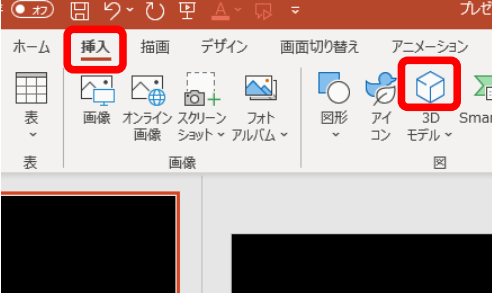
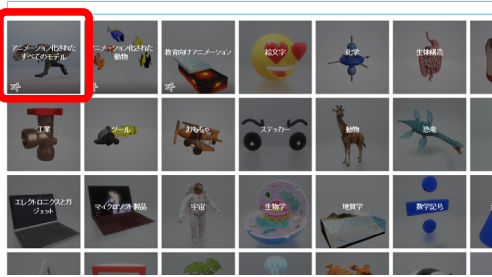
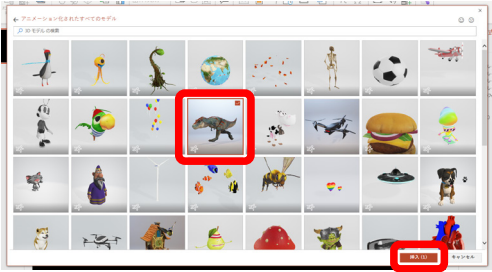
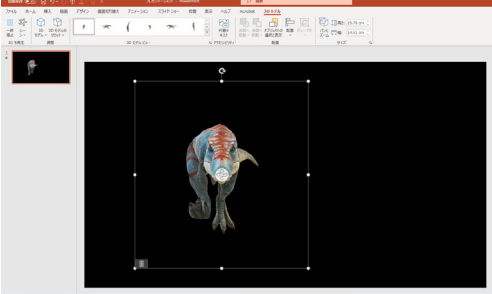
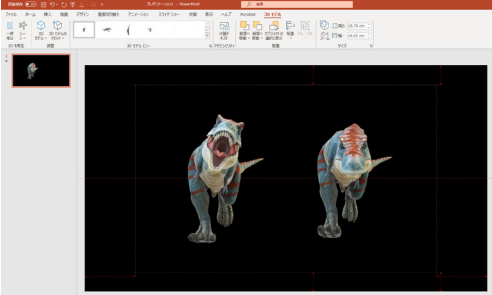
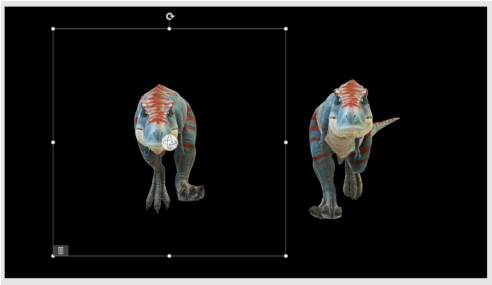





ステレオグラム

このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 2002 で書かれています

1		「レイアウト」→「白紙」。
2		画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」。
3		画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「色」から「黒」。
4		「挿入」→「3D モデル」。

5		<p>「オンライン 3D モデル」が開くので、何でもいいのですが、とりあえず、「アニメーション化されたすべてのモデル」。</p>
6		<p>恐竜を選択し、「挿入」。</p>
7		<p>適当なサイズにして、画面の左側に配置。</p>
8		<p>「Ctrl」 + 「D」 キーで複製し、画面右側に配置。縦位置は点線のガイドを参考に、元の恐竜と同じ位置にしましょう。</p>
9		<p>左側の恐竜を選択。</p>
10		<p>画面右の「3D モデルの書式設定」ウィンドウの「3D モデル」のアイコンをクリック。「モデルの回転」→「Y 方向に回転」に「3」と入力。</p>

11

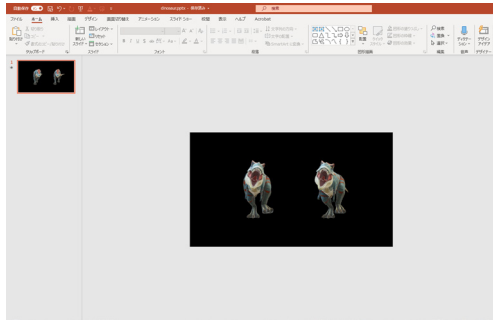


今度は右側の恐竜を選択し、「357」と入力。

それぞれの恐竜が3°ずつ内側に向いたこととなります。

※ これは立体視の平行法での作り方です。交差法のものを作りたい場合は、左を357°、右を3°にします。

12



立体視で見てみましょう。

見るときは、「Ctrl」を押しながらマウスホイールを回し、表示を拡大縮小して、見やすいサイズにしましょう。